

<経済>

「2016 遼寧省・大連-地方銀行合同ビジネス商談会」開催

11 月 18 日、中国大連市において現地政府及び日本の地方銀行（当行含む 17 行）主催による「2016 遼寧省・大連-地方銀行合同ビジネス商談会」が開催されました。

今年で 7 回目となる本商談会には、中国での商材調達、販路拡大、協業先探索等を目的とする地方銀行の取引先 160 社が出席、大連市・遼寧省商務庁・中日経済合作交流協会・地場銀行等の協力により、商談相手方となる中国企業 390 社が来場、商談件数 2,500 件超と過去最大規模となりました。



<開幕式>

昨年に引き続き、中国経済の構造変化を背景に内需市場開拓の動きが活発化、食品・サービス業等の出展企業の参加が目立ちました。

商談形式は、事前マッチング制の個別面談形式（1 コマ 15 分単位）で実施、一部来場キャンセルとなる中国企業もあった一方、飛込みの中国企業も多く、会場は終始盛況な様子でした。

出展企業の満足度は総じて高く、リピーター先、初参加先ともに今後の成果に繋がる機会としてご活用いただけたようです。

中国ビジネス開始のきっかけとしてもお役に立つものと自負しておりますので、ご興味のある方はお気軽に弊行までお問い合わせ下さい。



<商談会場の様子>

<開催結果>

	2016 年度	2015 年度	2014 年度
出展企業（日系企業）	160 社（+41 社）	119 社	122 社
来場企業（中国企業）	390 社（+5 社）	385 社	184 社
全商談件数	2,557 件（+446 社）	2,111 件	1,625 件

<社会>

「人件費」の概念

海外駐在員にとって当たり前のことであっても、日本本社からすると「？」ということとは珍しくありません。今回は、勘違いされ易い中国の「人件費」の概念についてご紹介します。

まず、中国人社員と給与関連の話をしていると、中国語で「税前 (shui qian)」とか「税後 (shui hou)」という言葉が出てきます。「税前」は税引き前の「税込給与」のことを、「税後」は税引き後の「手取額」のことを意味するので、覚えておかれると便利です。

さて、本題の人件費の概念ですが、次のような形で構成されています。



<工場のワーカー>

<中国における人件費の構成>

(例：上海市内の日系企業に勤める中国人社員（月額手取 4,000 元）のケース）

総人件費	6,869 元
身体障害者就業保証金	78 元
社会保険+住宅積立金（会社負担分）	1,923 元
額面給与	4,868 元
社会保険+住宅積立金（個人負担分）	852 元
個人所得税	16 元
純手取額	4,000 元

(※) 上記金額は概算イメージです。

この仕組みを認識していることを共有しないまま、中国駐在員が日本本社の方と会話をしていると、「中国人 A 君の給料は月額 4,000 元と聞いていたのに、改めて見てみると 7,000 元近くもかかっているじゃないか、どういうことなのか？」といった状況が発生してしまいます。労務に関すること以外にも日中間では語彙は同じでも意味や制度は大きく異なることばかりです。まずは、中国駐在員の方が最新の現地情報を収集し、常日頃から日本サイドと認識を共有しておくことが大切です。

上海市内展示会情報（2016 年 12 月）

上海新国際博覧中心

中国国際ゴム技術展覧会	12 月 1 日～12 月 3 日
上海国際床産業展覧会	12 月 1 日～12 月 3 日
上海国際モルタル技術・設備展覧会	12 月 1 日～12 月 3 日
第 4 回上海蒸発・結晶技術設備展覧会	12 月 1 日～12 月 3 日
2016 中国（上海）国際 LED 照明展覧会	12 月 1 日～12 月 3 日
2016 中国（上海）国際スマートハードウェア展覧会	12 月 1 日～12 月 3 日
2016 グローバル PB 製品アジア展覧会	12 月 7 日～12 月 9 日
上海国際メディア技術設備博覧会	12 月 7 日～12 月 9 日
第 6 回アジア濾過・分離工業展覧会	12 月 7 日～12 月 9 日
上海国際サービスロボット技術・応用展覧会	12 月 8 日～12 月 10 日
2016 上海国際スマート産業・スマート製品博覧会	12 月 8 日～12 月 10 日
中国（上海）国際鋳造・ダイキャスト展覧会	12 月 8 日～12 月 10 日
中国国際自動車産業技術博覧会	12 月 8 日～12 月 10 日
上海国際自動車関連産業展覧会	12 月 8 日～12 月 10 日
2016 中国（上海）国際先進軌道交通技術展覧会	12 月 14 日～12 月 16 日
第 2 回上海国際酒・菓子商品交易会	12 月 15 日～12 月 17 日

上海世貿商城

2016 服装・家庭用品博覧会	12 月 13 日～12 月 18 日
-----------------	---------------------

上海光大会展中心

2016 第 5 回上海畜肉・家禽展示会	12 月 2 日～12 月 4 日
2016 第 12 回上海有機食品・高級輸入食品飲料展覧会	12 月 4 日～12 月 6 日
2016 第 11 回上海優良米・雑穀・設備展覧会	12 月 4 日～12 月 6 日

上海世博展覧館

全国優良農産品（上海）交易会	12 月 4 日～12 月 6 日
中国ウェディング博覧会	12 月 10 日～12 月 11 日
上海国際建築装飾工程材料交易博覧会	12 月 14 日～12 月 16 日
2016 上海国際民俗文化産業博覧会	12 月 16 日～12 月 18 日

国家会展中心（上海）

上海国際自動車部品・補修・検査・設備展覧会	11 月 30 日～12 月 3 日
-----------------------	--------------------

※ 上記展示会は、予定が変更になる場合もありますのでご留意下さい。

★トピックスレポート（中国人スタッフ便り）★

「お手伝いさん」ニーズの増加

一昔前まで、「お手伝いさん（中国語で『アーイー』という）」を雇っているといえば「豊かな家庭の象徴」というイメージでしたが、現在においては庶民にも身近な存在となっています。一人っ子政策下で生まれ育った世代である 20 歳代から 30 歳代の若者は、結婚後も引継ぎ料理、洗濯、掃除、そして子育てに至るまで、両家の両親が引受けてくれるため、家事が下手なことに加え、やろうという意欲すらありません。そのため、「お手伝いさん」無しでは生活が成り立たない層が増えているのです。この風潮は特に都市部において顕著に見られ、「お手伝いさん」ニーズが増加しています。

一方、供給側はというと、需要の増加に併せて年々増加しており、現在上海市内の「お手伝いさん」は推定 60 万人にも上ると言われています。その大部分を占めるのは貧しい農村出身者ですが、目立った学歴や職能のない彼らにとって、他の労働と比較して高給な「お手伝いさん」の仕事は魅力的なようです（私達にとっては最も苦手な分野ですが…）。

私も先日、自宅の引っ越しをした際、「臨時のお手伝いさん」に来てもらい、部屋の大掃除をお願いしましたが、料金は 1 時間 28 元（約 450 円）で、130 m²の部屋を約 8 時間かけ隅々まで丁寧に掃除してくれました（意外にも期待以上の出来栄でした）。

少子高齢化が加速的に進む中国では今後も「お手伝いさん」のニーズが増加すると想定されており、上海市においては来年度には新たに整備された標準規範が施行される等、政府側の関心も高まっているようです。

「家事をやらない中国の若者」、こう言うと聞こえは悪いかもしれませんが、「家事をアウトソーシングすることで新たな雇用を生み出している」、そう言い換えると、必ずしも今の流れを否定的に捉える必要はないのかもしれませんが、仮に、中国人が日本人のように何でも全て自分でやってしまうと、多くの人は職を失うことになってしまうでしょう。

<「お手伝いさん（上海市内雇用の場合）」の平均賃金>

サービス内容	平均賃金（2016 年度）	
	第 2 四半期	第 3 四半期
家事全般（パートタイム）	26 元／時	30 元／時
家事全般（フルタイム）	4,450 元／月	4,518 元／月
家事全般（住込み）	4,650 元／月	4,485 元／月
老人介護（住込み）	3,750 元／月	4002 元／月
新生児・産後介護（住込み）	8,400 元／月	8522 元／月
ベビーシッター（住込み）	5,400 元／月	5447 元／月



<お手伝いさん（男性）>